

2025.06.27

経済産業省 令和 6 年度補正予算「電力データ活用支援等事業」に採択されました

国立大学法人京都大学(学長:湊 長博、以下「京都大学」)は、経済産業省による令和 6 年度補正予算「再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金(電力データ活用支援等事業)」に採択されました。

一般社団法人 低炭素投資促進機構(補助事業者)

<https://www.teitanso.or.jp/smamedata/download/>

本事業では産官学が連携し、「俯瞰」、「可視化」、「推計・予測」、「シナリオ評価」の体系的アプローチを通じ、地域特性に応じた再生可能エネルギーの有効活用や、需給調整力の最適化を目的とした、電力データ利活用基盤の構築を目指すものです。

京都大学がコンソーシアムリーダーを務め、産学共同研究部門*が中心となり、自治体や電力事業者、リソースアグリゲーター等とともに、地域 GX(グリーントランスフォーメーション)を促進して参ります。

*産学共同研究部門について

京都大学環境安全保健機構の産学共同研究部門「未来に向けた環境と経済の好循環社会創造部門」は、中部電力ミライズと共同で 2024 年 6 月に活動を開始しました。再生可能エネルギーの活用を進めながら、CO₂排出削減と地域経済の発展を両立する仕組みづくりを目指し、研究成果を地域社会に還元して持続可能な社会の実現に貢献します。

本事業に関する窓口：

京都大学環境安全保健機構

産学共同研究部門 講師 福田 絵美

(電 話)075-753-3308